

広

報

こうさ



【表紙】 やな場の輝き、再び。

川と共に生きる

CONTENTS

- 02・防災特集・災害に備える
- 08・こうさの話題 横断旗450本を町に贈呈
- 10・町からのお知らせ 7月から町の各種健診を実施します
- 14・健康だより 毎日の食事を見直して減塩に取り組もう
- 24・Kosa Style 町くらし安全推進室長・永井恒一さん

No.635
June 2022

6

災害に備える

平成28年6月豪雨で大井手川から道路にあふれた濁流（緑町区）

本町を流れる一級河川の緑川。清正公が治めたかつての暴れ川は、私たちに多くの恵みをもらたしています。一方で、平成28年6月の豪雨では河川が氾濫し、大きな爪痕を残しました。

川と共に生きる暮らしは、自然災害を受け入れる覚悟が必要です。「もしも」の時に命を守るための備えについて考えてみましょう。

■雨の季節を前に

まもなく梅雨や台風といった雨の季節を迎えます。球磨川流域を中心に大きな被害が発生した「令和2年7月豪雨」のような人命が脅かされる災害の危険も高まります。

本町も、過去に1時間当たりの総雨量が150㎜という記録的な大雨を経験しています。平成28年6月20日深夜から翌朝にかけて降り続いた雨は、河川の氾濫による家屋の浸水や道路の崩落など多くの被害をもたらしました。

災害は、いつでもどこ、どのような形で発生するのかわからないものです。日ごろから地域防災に対する意識を高め、しっかりと準備をしておくことが大切な命を守ることに繋がります。

■町が発令する避難情報

台風や大雨などにより災害発生のおそれがある場合には、



町くらし安全推進室
久米 修永 係長

住民の皆さんを災害から守り被害の拡大を防止するため、町では避難に関する情報を発令します。

町が主に発令する避難情報は、高齢者や障がい者といった避難に時間が必要な人に早めの避難を促す「高齢者等避難」（警戒レベル3）と通常の避難行動ができる人に避難を促す「避難指示」（警戒レベル4）の2つがあります。

避難に関する情報が発令されたら避難行動をとりましょう。避難情報の発令は、気象状況や河川の水位などを基に判断します。町公式ウェブサイトや防災無線による一斉通報、携帯電話などの「エリアメール」、メールアプリ「こうさく」などで伝達します。避難する場合は、慌てずに周りの状況を見て行動しましょう。

■命を守るための努力を

内閣府が示している「避難情報に関するガイドライン」では、住民などが持つべき避難に対する基本姿勢として、行政に依存し過ぎることなく、「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自主的な避難行動をとることが必要とされています。

被害を軽減するのは私たち



氾濫した河川の土砂で押し流された家屋 (谷内区)



濁流で崩落した護岸 (小鹿区)

一人一人の想像力です。大きな被害は自然の脅威が私たちの想像を上回ってしまった場合に発生します。

かつて、町がまとめた「平成28年熊本地震及び豪雨災害記録誌」には、当時の被害状況や災害対応と共に、地域住民の声が収録されています。被災者が残した「まさかこんなことになる」とは予想もしなかった」という声を私たちは決して忘れてはいけません。

■ 避難する勇気を持つ

人間には、自身にとって都合の悪い情報を無視したり、非常時でも根拠なく大丈夫だと判断し平時と同じ行動を選択しようとしたりする「正常性バイアス」という心理が働きます。毎年のように観測記録を更新するような大雨が降る気候変動の時代においてこれまでの経験はかえって危険を招く場合もあります。

土砂崩れや河川の氾濫が起こってしまったら人の力はあまりに無力です。「大丈夫」は絶対にありません。だからこそ、避難が最大の防災であり、自ら行動することが求められます。早めの避難は、決して臆病なことではありません。あなたの大切な人々を悲しませないためにも、行動

する勇気を持ちましょう。

■ 地域で災害に備える

昨今の大規模災害時には、自治体の庁舎や職員が被災し、行政機能が低下する事態も起きています。そんな時、頼りになるのが自主防災組織の存在です。

一昨年度までに町内の全域で自主防災組織が設立されています。昨今の大雨でも、一人暮らしの高齢者に避難の声掛けを連携して行うことで、早めの避難行動につながるといった、住民主体の取り組みで難を逃れた事例が多数あります。皆さんの自主的な行動が、町全体の防災力向上にもつながります。

自主防災組織の活動は、日

常的な近所付き合いの延長です。コロナ禍で住民同士の交流機会が減少している今、改めて地域とのつながりを見直すことが大切です。

■ 自分を守ることで他人も守られる

過去の大災害では、逃げ遅れた住民を救助に向かった消防団員が命を落としてしまったといった事例も報告されています。救助を求めることは、助けに向かう人命を危険にさらすことです。あなたが早めに避難し自分の命を守ること、他人も守られるということ、を心に留めておきましょう。

▼ お問い合わせ先

町くらし安全推進室

☎ 096-234-1167

甲佐高校を一時避難所として利用する覚書締結

5月19日(木) 災害発生時に甲佐高校を一時避難所として緊急利用するための覚書を締結しました。この覚書に基づき、大雨などにより同校の周辺地域で急に水位が高まるなどして命の危険が差し迫った場合に限り、地域住民の緊急避難場所として一時的に開放されます。



覚書を持つ奥名町長と甲佐高校の堀川校長(左)

「もしも」の備えで「いつも」を守る

■災害時に自分の命を自分で守れるように

いつどんな災害が起こるか分からない昨今、自分の命を守るができるのは、自分自身だけです。いざというときにすぐ避難できるよう準備をお願いします。

「もしも」を想像して、「いつも」の毎日をどう過ごすか。大きな災害が毎年のように発生する今こそ、想定外を乗り越えるためにあなたができることを考えてみましょう。

■01 防災マップで身の回りの危険個所を把握

町では、浸水想定区域や土砂災害の危険個所を示した「甲佐町総合防災マップ」を作成しています。自宅や職場付近だけでなく町指定避難所までの経路に危険な箇所がないか確認しておきましょう。



■02 避難先と避難経路を家族みんなで共有

避難する場所やタイミングといった各自の行動計画をまとめたものが「マイ・タイムライン」です。一人一人の避難行動を事前に作成し、共有しておくことで家族が別々の場所にいる場合でも、お互いの安全確認の助けになります。



■03 非常時の持出品や非常食を点検する

各家庭で準備する避難用品や非常食などの「非常持出品」。定期的に中身を点検し、電池切れや賞味期限切れを防ぎましょう。非常食を普段の食材ストックの延長と捉えて定期的に入れ替える「ローリングストック」が有効です。



■各警戒レベルに基づく町民や町の行動

	災害情報などの目安	町民の行動	町（役場）の動き
警戒レベル 5	<ul style="list-style-type: none"> 大雨特別警報 災害が発生 氾濫発生情報 	命を守る 最善の 行動	<ul style="list-style-type: none"> 「緊急安全確保」の発令 ※発令できない場合あり
《警戒レベル4までに必ず避難》			
警戒レベル 4	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒情報 災害が緊迫 氾濫危険水位超える 	危険な場所から 全員避難	<ul style="list-style-type: none"> 「避難指示」の発令
警戒レベル 3	<ul style="list-style-type: none"> 大雨警報 洪水警報 避難判断水位超える 	危険な場所から 高齢者 などは 避難	<ul style="list-style-type: none"> 「高齢者等避難」の発令
警戒レベル 2	<ul style="list-style-type: none"> 大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意水位超える 	自らの避難行動 を確認する	<ul style="list-style-type: none"> 気象情報を収集 避難所の開設準備
警戒レベル 1	<ul style="list-style-type: none"> 今後気象状況が悪化するおそれ 	災害への心構えを 高める	<ul style="list-style-type: none"> 気象情報を収集

内閣府が示した「避難情報に関するガイドライン」について詳しくは

内閣府「防災情報のページ」をご確認ください。

内閣府 避難指示

正しい状況判断は

正確な情報の収集から

■「もしも」の時に冷静な判断ができるように

災害から自分の身を守るためには、刻々と変化する情報と冷静な判断で安全に避難することが大切です。災害の危険が迫るとともに避難の選択肢が狭まります。いざというとき、ためらわずに行動できるように準備をお願いします。避難を始めるタイミングを逃してしまわないためにも正しい情報の収集手段を確認しておきましょう。

01 町からの情報を避難行動のきつかけに

町では、避難所の開設や災害関連情報を発信します。

町公式ウェブサイト



https://www.town.kosai.gp.jp/

町公式フェイスブック



https://www.facebook.com/KosaiTownKumamotoJapan

町公式ツイッター



https://twitter.com/town_kosai

02 気象庁が発表する防災気象情報を集約

気象庁が発表する大雨警報や土砂災害警戒情報などの防災気象情報は、住民の安全確保行動の判断を支援するものです。町が発令する避難指示などの避難情報よりも先に発表されるので、キキクル（危険度分布）や河川の水位情報等と併せて早めの避難行動のきつかけにしてください。

気象庁ホームページ



https://www.jma.go.jp/jma/index.html

03 県の防災情報ポータルサイト

「防災情報くまもと」は、県危機管理防災課によって運営されている、熊本県の防災情報ポータルサイトです。このサイトでは、災害による被害の防止や軽減のために必要な県内各地の気象情報などを集約し公開しています。河川の水位や河川カメラからの映像も確認できます。

防災情報くまもと



https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp/?p=top

甲佐町の防災情報がケータイに届く！ 「こうさ情報たしかめーる」登録受付中！

町では、防災行政無線の戸別受信機に代わる新たな情報伝達手段としてメールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の運用を行っています。

お持ちのスマートフォンなどに町から災害情報などをお届けするもので、防災無線が聞こえない外出先でも避難所の開設情報などを受け取れます。いざという時に備えて登録しておきましょう。



■登録はかんたんです！

※スマートフォン

- ① 「あんしんメール」アプリ（無料）をインストール
- ② アプリを起動して「新規登録」→画面下部の「お知らせ」→「各市町村の防災防犯メールご紹介」→「熊本県甲佐町（ご登録はこちら）」をタップ
- ③ 登録用空メールアドレス（kosamail@gw.ansin-anzen.jp）が入力されるので「グループに登録」を選択
- ④ 必要事項にチェックして「登録」すれば完了！

※ スマートフォン以外の方は

- ① 登録用空メールアドレス（kosamail@gw.ansin-anzen.jp）に空メールを送信後、届いたメールに記載されたURLを選択し「本登録画面へ」を選択
- ② 必要事項を入力して「登録」すれば完了です！

Android 版	iPhone 版
<推奨 OS> ① Android5 以降（2014 年に公開） ② iOS9 以降（2015 年に公開） ※上記以前のバージョンは非対応	

◀ アプリの取得はこちらから！



3年ぶりの営業再開へ

歴史ある甲佐のやな場で鮎料理を味わう上質なひととき



▲アユの塩焼きや刺身などが楽しめるコース料理

▲やな場を運営するパレットのメンバーら

肥後のお殿様にも愛された 甲佐の「お梁」

川の流れに竹を編んだ簾を渡し、落ちアユを捕る梁（やな）漁。甲佐のやな場はもともと寛永10年（1633年）に肥後藩主の細川忠利侯の命によって造られた水田用水調節の場でした。その後、代々の藩主がとれたアユを楽しむ場所として、広く知られるようになりました。

甲佐のやな場は、そんなお殿様に愛された「お梁」の風情を現代に伝えています。

甲佐の若者たちが歴史ある やな場の運営に挑む

情緒豊かなかやぶき屋根のあずまやで、やなを流れる清流の涼を感じながら味わうアユ料理は格別です。

やな場は、例年アユ漁が解禁となる6～11月に、緑川で育ったアユを使った料理を提供し、甲佐町を代表する観光施設として営業。しかし、コロナ禍の影響

響で2年間の休業に追い込まれました。町では、営業再開を目指し、客室の換気設備の整備やトイレの改修などの感染症対策を進めました。併せて、さらなる地域活性化を図るため、やな場の通年営業を条件として新たな事業者を公募。（一社）パレット（大滝祐輔代表理事）が中心となって運営に取り組むことになりました。

やな場では、これまで親しまれてきたアユの塩焼きや新鮮な刺身、うるかなどのコース料理を提供。3年ぶりのやな場でアユ料理をお楽しみください。



▶詳細はこちらから

▼お問い合わせ先

・ご予約や営業に関すること
甲佐町やな場

☎096・234・0125

・施設に関すること

町地域振興課

☎096・234・1154

（内線232）

令和4年度 甲佐町税納期限のお知らせ

納付期限	固定資産税		軽自動車税	町民税 (普通徴収)	国民健康保険税 (普通徴収)	口座振替日
	4期割※	10期割				
5月2日(月)	第1期					4月28日
5月31日(火)			全期			5月30日
6月30日(木)		第1期		第1期	第1期	6月28日
8月1日(月)	第2期	第2期		第2期	第2期	7月28日
8月31日(水)		第3期		第3期	第3期	8月29日
9月30日(金)		第4期		第4期	第4期	9月28日
10月31日(月)		第5期		第5期	第5期	10月28日
11月30日(水)		第6期		第6期	第6期	11月28日
12月20日(火)	第3期	第7期		第7期	第7期	12月19日
1月31日(火)		第8期		第8期	第8期	1月30日
2月28日(火)	第4期	第9期		第9期	第9期	2月28日
3月31日(金)		第10期		第10期	第10期	3月28日

※ 固定資産税（4期割）は、法人および町内に住所を有しない個人または共有名義の人が対象となります。

町税などの期限内納付をお願いします

住民負担の公平と徴収向上を目指して他自治体と連携

● 町税などは期限内納付の
厳守をお願いします

町民の皆さんに納めていただいた町税は、福祉や教育、道路整備をはじめとする行政サービスの貴重な財源です。安心して生活できる環境づくりにため、町税の期限内納付にご協力をお願いします。納期限内の納付を怠ると滞りとなります。町税の滞納は、督促手数料や延滞金が加算されるだけでなく、財産の差し押さえに発展する場合があります。充実した住民サービスのためにも期限内の納付をよろしく願います。

● 他自治体と連携して税の
徴収向上を図る

町では、住民負担の公平を図り、昨今の厳しい財政事情の中で徴収を確保することを目的として、御船町、嘉島町、山都町、美里町、県の5団体と連携して滞納整理事務の効率化に取り組んでいます。本町を含めた6団体の税務

職員を併任職員として相互に派遣することで、悪質な滞納者への財産の差し押さえや差し押さえた財産の公売会を合同で実施するなど、徴収のさらなる向上を図っています。

● 平日の納付が困難な人へ

町税の納付は、町会計課、肥後銀行、熊本第一信用金庫、上益城農業協同組合、ゆうちょ銀行の各窓口で受け付けています。町では、納め忘れがない便利な口座振替を推奨しています。

特に平日の納付が困難な人は、口座振替のほか、休日窓口（午前8時30分～午後5時）や毎月末の夜間窓口（午後5時15分～午後8時）をご利用ください。

やむを得ない事情で期限内納付が困難な場合は、そのまま放置せず、事前に町税務課までご相談ください。

▼ お問い合わせ先

町税務課

096-234-1112

(内線113)



▼横断旗を寄贈した鳥井社長（左）と木村社長



横断旗450本を町に贈呈

(株) 大福物流と(株) 山口土建の地域貢献活動

4月13日(水)と4月27日(水)に町役場本庁舎で町内の2社による、横断旗の贈呈式が行われました。

(株) 大福物流(木村嘉宏代表取締役社長)と(株) 山口土建(鳥井忠吉代表取締役社長)が、児童の通学路での交通事故防止のため、道路横断時に掲げる黄色の横断旗計450本を町に贈呈。贈呈式では、各社長から奥名克美町長に横断旗が手渡されました。平成30年度に続き横断旗の贈呈を行った(株) 大福物流の木村社長は「甲佐町に拠点を置く運送事業者として地域の交通安全に貢献できれば」と寄付の意図を説明。

(株) 山口土建の鳥井社長は、「甲佐の子どもたちが安全で暮らしやすいまちづくりをお願いします」と述べました。

奥名町長は「高齢者や子どもをはじめとする交通弱者が交通事故に遭わないために、大切に使用させていただきます」と謝辞を述べました。

『こうさんぼん』が3冊に

町地域おこし協力隊の岡本さんが制作

この春、町歩きガイドブック『こうさんぼん』に新たに2つの冊子が仲間入りしました。

昨年の「外遊び編」に続き、「こうさの楽しみ編」と「暮らし編」の2冊を追加。甲佐町地域おこし協力隊として移住した岡本久子さん(上豊内区)が本町の魅力を町内外に広く発信したいと企画・制作しました。

『こうさんぼん』は、町地域振興課窓口や町農業研修センター「ろくじ館」をはじめとする町内の店舗で配布していますので、ぜひ手に取ってご覧ください。



▲岡本さんが制作した3つの『こうさんぼん』



▲沼田さんの話を聞く乙女小の6年生たち

インターネットの危険性を考えよう

乙女小学校で「人権教室」を開催

4月26日(火)乙女小6年生の児童が人権について学びました。

この取り組みは、乙女小学校(金崎健次校長)がタブレット端末の活用が本格化する中、児童に正しいインターネットとの付き合い方を知ってもらうために実施。子どもたちは甲佐町人権擁護委員の沼田峰子さん(北原区)の話を聞きながらネットの危険性について考えました。山口彩瀬さん(乙女小6年・田原区)は「お話を聞いて、SNSを使うときは言葉の表現に気を付けたり、家族と話し合っで決まりを作りたい」と話しました。

詐欺にだまされないために

甲佐町公民館出前講座

4月27日（水）上豊内公民館で出前講座が開催され、地域住民12人が、「電話で『お金』詐欺」について学びました。

講師を務めた御船警察署生活安全課の園田勇樹さんと結城卓也さんは、詐欺の巧妙な手口について説明。参加者は、だまされないための対策を考えました。園田さんは「電話でお金の話がでたら詐欺と思ってください。身に覚えがない話は一度通話を切り、1人で悩まずに家族や友人に相談してください」と注意を呼び掛けました。



▲講師から電話で「お金」詐欺について学ぶ参加者

緑川で大きくなってね

甲佐小3年生が稚アユ4万2千匹を放流



▲中甲橋グリーンパークの河川敷で、バケツに入った稚アユを元気よく緑川に放流する甲佐小3年生の児童たち



▲奥名町長を表敬訪問した品川隊長（左）

災害から命を守る

陸上自衛隊第42即応機動連隊が表敬訪問

4月28日（木）陸上自衛隊北熊本駐屯地（熊本市北区）に駐屯する第42即応機動連隊の品川敦昭隊長と清水隆則隊員が奥名克美町長を表敬訪問しました。同隊は平成30年に改編されたもので、災害時には要請に応じて、本町を含む県内9市15町3村の支援などを行います。令和2年7月豪雨では、人吉市と芦北町で人命救助や道路復旧を行い、被災地域の支援に尽力しました。

品川隊長は「速やかに避難するために災害前の準備が大切です。救助や支援の際のご協力とご理解をよろしく願います」と話しました。

4月26日（火）中甲橋グリーンパークで、甲佐小学校（谷川裕明校長）の3年生37人が稚アユの放流を体験し、勢いよく泳ぎ出す群れを笑顔で見送りました。

サントリー九州熊本工場（嘉島町）が環境保全活動の一環として、子どもたちに水環境の大切さを伝えるために2005年から実施。緑川漁業協同組合（小松野太樹代表理事組合長）の協力の下、体長8㍎程に成長した稚アユ約4万2千匹を放流しました。

児童たちは、緑川漁業協同組合の組合員から稚アユの放流方法の説明を受けた後、迫田伸一郎工場長や先生、町職員などに見守られながら稚アユを放流。ゆっくりとバケツを傾けて、「元気に泳いでね」「頑張って泳いでるアユかわいい」などと声を掛けていました。放流した後、大滝莉里さん（甲佐小3年・横田区）は「稚アユの放流とても楽しかったです。このアユたちが大きくなって戻ってきてくれるように緑川を大切にしていきたい」と笑顔で話しました。

成人式

「成人式」の新しい名称を募集します



詳しくは町社会教育課へお尋ねください

■大人の門出を祝う式典に新しい名称をつけよう

町教育委員会では、令和4年4月1日の民法の一部改正（成年年齢の引き下げ）後もこれまでどおり、該当年度に二十歳となる人を対象とした大人の門出を祝う式典を実施します。

これに伴って、これまでの「成人式」に代わる新しい式典の名称を広く募集します。対象となる二十歳の皆さんだけでなく、未成年者や新成人、その保護者といった多くの世代から意見を募集すること、新たな時代を生きる皆さんの門出を町民一体となって祝いましょ。

あなたのご意見をお待ちしています。

▼意見（アンケート）の提出方法

町社会教育課窓口または町公式ウェブサイトでアンケート用紙を取得後、必要事項を記入して次のいずれかで提出してください。

- ・窓口への持参
- ・電子メールへの添付

shakai01@kosakunamoto.jp

フックス

096・234・2957

▼提出期限

7月1日（金）必着

▼新名称の公表

決定した新名称は、町公式ウェブサイトで公表します。

▼注意事項

- ・電話でのご意見は受け付けません。
- ・アンケート用紙は1枚につき1点の名称を記入してください。
- ・1人につき何点でも提出いただけます。

式典の新名称は、応募いただいた名称などを参考に決定します。最も応募の多かった名称が必ずしも採用されるわけではありません。

▼お問い合わせ先

町社会教育課

096・234・2447

（内線322）

町社会教育課 ☎096-234-2447（内線322）

グリーンカーテンコンテスト

■グリーンカーテンとは

「グリーンカーテン」とは、ゴーヤやアサガオなどのつる性の植物で作る緑のカーテンのことで、植物の葉によって日光を遮ることができ、葉からの水分蒸散により周囲の温度を下げるため、省エネ効果が期待できます。

■グリーンカーテンコンテスト

夏のエアコン使用を抑制するため、グリーンカーテンの設置を促進し、温室効果ガスの削減および省エネ行動への意識・啓発を図るため、グリーンカーテンコンテストを開催します。

▼対象

令和4年4月以降に町内の住宅、事業所などに「グリーンカーテン」を設置した家庭または団体

を

▼応募部門

- ・家庭部門（個人住宅・集合住宅）
- ・団体部門（町内企業・学校など）

▼募集期間

7月1日（金）～9月9日（金）※郵送は必着です。

▼提出物

グリーンカーテンの写真（4枚以内）、報告書（町公式ウェブサイトからダウンロードできます）

▼提出方法

写真に報告書を添えて、電子メール・郵便、または直接、町環境衛生課に提出してください。

▼審査

写真および報告書により、グリーンカーテンの育成の様子や工夫した点、効果などを審査します。

▼表彰

部門ごとに入賞作品を選定し、環境イベント「こうさ環境フェア2022（9月中旬開催予定）」において表彰します。入賞者には賞状と商品を贈ります。

▼お問い合わせ先

町環境衛生課
〒861-4605
甲佐町有安701 甲佐町水道管理センター

kankyout01@kosakunamoto.jp

でに 適に テクニクを 夏の力を 緑のカーテン



昨年度の最優秀賞に輝いたゴーヤのカーテン

町環境衛生課 ☎096-234-1169

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本などを数多く入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

新人視能訓練士の成長物語

砥上 裕将 著 / 『7.5グラムの奇跡』



講談社

小説

国家試験に合格し視能訓練士の資格を取ったが、就職先がなかなか決まらない野宮恭一。北見眼科医院の面接を受け、おらかな院長のもと、ようやく視能訓練士として働き始めたが…。患者さんや職場の先輩たちから色々なことを学びながら、「見える」ことの大切さを実感し成長する青年の姿を描いた、心温まる連作短編集です。

「ぼくのおとうさん、すごいんだよ」

よしだ るみ 作・絵 / 『いつかはぼくも』



国土社

児童書

「ぼくのおとうさん、すごいんだよ」ライオンにクジャク、キリンやペンギン、かたつむり…。いろいろな動物や鳥などの親子をテーマに、子どものおとうさんへのあこがれを、温かくリアルなイラストと簡潔な言葉で描いた絵本。親子の豊かな愛情が伝わり、心が満たされます。0歳～5歳児の読み聞かせにおすすめの絵本です。

「正解のない問題」に答えを出す力

ちきりん 著 / 『自分の意見で生きていこう』



ダイヤモンド社

一般書

SNS時代における意見の価値を考察し、生きづらさやリーダーシップ問題など、現代の社会における課題をもちいて意見を持つことの意義を解説する。「正解のない問題に答えを出す力」の必要性や、意見を言うようになるための練習方法も紹介。情報が簡単に得られる今だからこそ、「自分の意見」を持つことが大切だと思わせられる1冊です。

日常をもっと愛おしくする暮らしの民藝

萩原 健太郎 著 / 『暮らしの民藝』



エクスナレッジ

教養娯楽

美しい手仕事が、日常をもっと愛おしくする。暮らしの中に民藝を上手に取り入れている哲学者、編集者、デザイナー、料理研究家、民藝店の店主など14組の愛用の民藝の品々と生活スタイルを、素敵な写真満載で紹介。民藝にまつわる飲食店や道具の店も掲載しており、民藝の選び方と楽しみ方がわかる1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

私がおすすめる本は百田尚樹さんの「影法師」です。私は、この本のタイトルとあらずに惹かれました。この本は、江戸時代の架空の藩を舞台とした時代小説です。

戸田勘一（名倉彰蔵）と磯貝彦四郎は竹馬の友でした。この2人の運命は20年前に起きたある事件をきっかけに変わっていきます。幼い頃に目の前で父

今月の案内人



岩井 直樹さん
(町社会教育課)

親を切り捨てられた戸田勘一（名倉彰蔵）は下級武士から筆頭家老に上り詰めた一方、磯貝彦四郎は

Read This Story!

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『影法師』（百田 尚樹 著）

頭脳明晰で剣の達人の友はなぜ不遇の死を遂げたのか。その真相が男の生き様を映し出す。涙が止まらない、2人の絆、そして友情の物語。

頭脳明晰で剣の達人と言われ将来を嘱望されながらも不遇の死を遂げました。

筆頭家老となった名倉彰蔵（戸田勘一）が彦四郎の死を知り足跡を追い過去をたどっていく中で、竹馬の友であった磯貝彦四郎が卑怯傷を負ってしまった理由、事件後どんな人生を送ってきたのかを知ることになります。

この物語は、武士として時代



を生きる男たちの友情を描いた物語です。ぜひ、時代小説が気になる方には特に読んでいただきたい1冊です。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447 (内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶町公民館からのご案内

令和4年度公民館事務局の体制が変わりました!

町公民館事務局では、心豊かな生きがいのある暮らしを応援するために地域の皆さんの公民館活動をサポートしています。この春から、事務局の体制が変わりました。

出前講座の申し込みや公民館活動に関するご相談は、私たちまで気軽にどうぞ。

▶事務局

池上志保（緑町区）
西口生秀（北早川区）



▲西口さん（左）と池上さん

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

町公民館出前講座 落語と手品を楽しむ

5月8日（日）有安公民館で、落語と手品の出前講座が開催され、有安老人会の24人が楽しい一時を過ごしました。



▲香り家鉄扇さん（右）の落語を聞き入る有安区の皆さん

もなどを使った手品で参加者を引き付けたのは、牧田天光さん（熊本市）。その手から次々に繰り出される不思議な手品の一つ一つに

トランプやハンカチ、ひ

参加者からは大きな拍手が送られました。牧田さんは「甲佐町で手品を披露するのは22回目。また皆さんの前に来られたらうれしい」と笑顔で話しました。

一方で、落語を軽快な語り口で披露したのは、香り家鉄扇さん（益城町）。参加者は巧みな語りを笑顔で聞き入りました。

町公民館出前講座

オカリナ演奏

5月10日（火）下豊内公民館で、オカリナの演奏会が開催され、下豊内老人会の16人が優しい音色に耳を傾けました。

演奏を披露したのは、甲佐町公民館自主講座「オカリナ」教室の境貴子さん（緑町区）と甲斐菜穂美さ

ん（緑町区）。2人が披露した大正昭和時代の名曲6曲を聞いた参加者は、懐かしい曲目に思わず手拍子



▲オカリナの演奏を披露する境さん（右）と甲斐さん

をしたり口ずさんだりしながら、楽しい演奏会を楽しみました。

清村一男さん（下豊内区）は「オカリナの特徴的な音色を聴いて、穏やかな気持ちになりました。地域の皆さんの笑顔を見ることができてよかったです」と話しました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■男女が対等なパートナーとして尊重しあえる社会に

本県の女性の就業率は、全国的にも比較的高くなっていますが、出産・育児期には落ち込んでいます。その要因としては、育児負担が女性に偏っていることや、長時間労働等を前提とした女性が働きにくい就業環境などが挙げられます。

■どんな課題がありますか

●固定的な性別役割分担意識

令和元年に実施した「男女共同参画に関する県民意識調査」によると、

県民の約27%が「男は仕事、女は家庭」などと、性別によって役割を固定する考え方に同感しているという現状が見られます。

●セクシュアルハラスメント（セクハラ）

相手の意に反した性的な言動により相手の心身を傷つけることをいいます。異性間だけでなく同性間でも起こります。

●ストーカー行為

好意の感情やそれが満たされなかったことに対する恨みを充足させるために、特定の人やその家族に対して、つきまとい、名誉を傷つける行動をいいます。

■男性も女性も楽しめる社会を作るためには！

仕事と家庭・地域生活の両立のため、就業意欲のある女性が継続して働ける環境の整備や、育児・介護サービスの充実を図るとともに、男性の家庭や地域生活への参画が可能になるよう働き方の見直しを進める必要があります。

人権テキスト（2020年度）より作成

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)

毎日の食事を 見直して 減塩に取り組もう

◆塩分・血圧の関係と減塩方法をご紹介します

広報こうさ先月号の「健康だより」では塩分の過剰摂取と高血圧の発症には強い関係があることについて触れました。塩分を摂り過ぎると、脳血管疾患や心疾患のリスクとなる高血圧につながる可能性があります。なぜこのような状態になるのか、塩分と血圧の関係を詳しく説明します。

◆塩分の摂り過ぎは体に大きな負担が掛かります

私たちの血液中の塩分濃度は、体のさまざまな働きによって調整され、一定に保たれています。

塩分を取り過ぎると、のどの渇きを感じるのはそのためです。塩分濃度を下げるために水分を体内に取り込むことで血液量が増え、

心臓が全身に血液を送り出すときにより強い力が必要になります。その状態が長く続くと心臓自身がダメージを受けてしまいます。

また、血液量が増加することで、血液から尿を作る腎臓にも負担が掛かります。

このような強い負荷が掛かった状態に長期間さらされると、心臓や腎臓の機能が低下し、高血圧につながる可能性が高まります。大切な心臓や腎臓を守り、高血圧を予防するために、1日に摂っている塩分量を意識してみましよう。

◆意外な食べ物にたくさん塩が使われています

日本人の食事摂取基準（2020年版）では、1日の塩分摂取量を成人男性7.5グラム未満、成人女性6.5グラム未満としています。家庭料理の定番であるカレーでも、実は1食あたり3.0グラムの塩分が含まれています。これは、私たち日本人が1日に摂取する基準の半分近くに達する量です。私たちは知らず知らずのうちに日々の食事でたくさん塩分を摂っています。毎日の食事を見直して減塩しましょう。

◆いつも使っている塩を水塩スプレーボトルに

減塩は大事と分かっている人も、食事はおいしく食べたいという人も多いのではないのでしょうか。今回は、減塩に取り組みやすい事例

の1つとして水塩スプレーボトルをご紹介します。

水塩は塩の結晶そのものを食べた時よりも味をはっきりと感じやすいという特徴があります。そのため、使用量が少なくてもしっかりと塩気を感じることができ

ます。水塩スプレーボトルの塩分量は1プッシュ0.03グラムと非常に少ないです。普段、下味に使っている塩やしょう油を水塩に代えるだけで塩分を大幅にカットできます。水塩スプレーボトルの作り方は次のとおりです。

▼材料
塩30グラム、水100ミリリットル、スプレーボトル1本

▼作り方

- ① 沸騰させた水100ミリリットルに塩30グラムを溶かします
- ② 塩が溶けたら、スプレーボトルに入れて完成です



料理の表面にかけると味が際立ち、減塩でも十分に満足します。

毎日の減塩は、高血圧などの病気の予防に大きな効果が期待できます。この機会に皆さんの日々の食事を見直して、減塩に取り組んでみてください。

健康だよりの話

減塩

このコーナーでは、町職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の紹介者は

瀬崎 由佳 管理栄養士

毎日の食事で塩分量を気にしている人は少ないと思います。自分の健康はもちろん家族の健康のために減塩に取り組んでいきましょう。さまざまな減塩方法があるので、気になった人は町健康推進課までお問い合わせください。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



あきひろ
奥名 昭博 くん (11カ月)

父・宏紀 さん 母・美樹 さん
(八丁区)

お姉ちゃんとの2ショット♪

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町健康推進課
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

6・7月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

6月16日(木) 午前9時

7月21日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

6月16日(木) 午前9時

7月21日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

6月3日(金) 午前9時20分

+ 1歳6か月児健診

7月12日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

6月17日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

7月12日(火) 午後1時20分

Child-Care

6月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園

☎096-234-0519

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター

(竜野保育園内) ☎096-234-0305

1日(水) 音で遊ぼう

3日(金) 牛を見に行こう

6日(月) 大きな風船遊び

8日(水) 家族へプレゼント

10日(金) 親子で読書

13日(月) 園庭遊び

15日(水) おやつ作り(マシュマロリッツ)

17日(金) 電車ごっこ

20日(月) 壁面製作(おりひめ・ひこぼし)

22日(水) ままごと遊び

24日(金) トンネルで遊ぼう

27日(月)七夕飾り作り

29日(水) コロコロボール遊び

育児相談(電話・面接)

月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育

月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町健康推進課

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

・町福祉課

☎096-234-1114

・町住民生活課

☎096-234-1113

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Town Development

こうさのまちづくり（甲佐町まちづくり協議会）

地域に愛され、守られ続けてきた
やな場が、ついに営業再開



▲やなに落ちる水のせせらぎを聞きながら、かやぶき屋根のあずまやでアユ料理を味わう特別なひとときを楽しめます。

皆さんに馴染みのある塩焼きや刺身といったやな場の定番メニューを維持しつつ、冷え込む冬期用の新メニューを開発・検討しています。甲佐町商工会と協力して、お得な食事券も販売予定です。四季折々のやな場を楽しみに、ぜひお越しください。

■甲佐の若者たちが伝統のやな場の運営を担う
名物のアユ料理が楽しめるやな場が6月1日（水）、3年ぶりに営業を再開しました。（一社）パレットでは、この伝統あるやな場の運営に今シーズンから取り組んでいます。
やな場は390年以上、地域に愛され守られ続けてきた本町を代表する観光名所です。しかし、直近2年

はコロナ禍のため営業を休止。（二社）パレットでは、この歴史あるやな場のアユの味や施設を守ってきた上、豊内の協力者と共に再起を目指します。
■通年営業で四季折々のやな場を作り上げる
これまでのやな場はアユ漁の解禁時期である6月～11月のみ営業でしたが、今回初めて通年営業にも取り組みます。

伝統あるやな場のにぎわいを取り戻す

この6月からパレットとして参加しました。町の一員として、やな場の接客などを担当します。地域を盛り上げるパレットの活動に共感



（一社）パレット 松岡 沙織さん

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

簡単！お腹・二の腕引き締めトレーニング

今回は、ボールを使用した「単体幹トレーニング」を紹介します。この運動には、お腹と二の腕を引き締める効果があります。夏に向けてご家庭でも簡単に取り組めるこのトレーニング

今月の講師



那須 賢志さん
（健康運動指導士）

を毎日の生活に取り入れて体を絞ってみませんか。

■トレーニングの手順
①ボールの

上に両手を乗せて、右の写真のような姿勢をとってください。

②両手は肩の真下に置き、背中が反らないようにキープしてください。

■トレーニングのポイント

最初の姿勢で余裕があれば、手の位置は変えずに、膝の位置を少し後ろに下げて、背中が反らないように姿勢を正してください。膝の位置を変えることでトレーニングの強度をあげることができます。さらに余裕があれば、両膝を浮かせて、肩から踵までが一直線になる姿勢をキープしてください。

「単体幹トレーニング」



▲ボールを使うことでトレーニングの強度が増し、大きな効果が期待できます。

●お問い合わせ先
甲佐町フィットネスセンター
（町総合保健福祉センター内）
☎096-235-8712

Events Calender

甲佐町イベントカレンダー【6月】

日	月	火	水	木	金	土
5/29	5/30	5/31	1	2	3	4
【日曜当番医】 甲佐眼科クリニック マイナンバーカード 予約者優先休日窓口 (町住民生活課)	口座振替日 (町税務課)	納期限 夜間窓口 軽自動車税(種別割) 障害者減免申請期限 (町税務課) マイナンバーカード 予約者優先夜間窓口 (町住民生活課)	やな場営業開始 (町地域振興課) 行政区配達 (町総務課)	消費生活相談室 (老人いこいの家)	ピカピカ1歳教室 (町総合保健福祉センター)	通常収集しない ごみの収集 (町環境衛生課)
5	6	7	8	9	10	11
【日曜当番医】 荒瀬病院	法律・人権・ 行政相談 (町民センター)			消費生活相談室 (老人いこいの家)		
12	13	14	15	16	17	18
【日曜当番医】 谷田病院 マイナンバーカード 予約者優先休日窓口 (町住民生活課)			認知症についての 相談会と家族のつどい (町福祉課) 行政区配達 (町総務課)	消費生活相談 (老人いこいの家) 4か月児健診 7か月児健診 (町総合保健福祉センター)	すくすく2歳児 子育て相談 (町総合保健福祉センター)	
19	20	21	22	23	24	25
【日曜当番医】 桃崎整形外科	心配ごと相談 (町民センター)			消費生活相談 (老人いこいの家)		
26	27	28	29	30	7/1	7/2
【日曜当番医】 荒瀬病院 マイナンバーカード 予約者優先休日窓口 (町住民生活課)		口座振替日 (町税務課)		夜間窓口 納期限 (町税務課) マイナンバーカード 予約者優先夜間窓口 (町住民生活課) 町民大学講演会 (町社会教育課) 消費生活相談 (老人いこいの家)	行政区配達 (町総務課) 成人式の新名称 アンケート応募期限 (町社会教育課)	特定健診・若者健診 がん検診(～7/8) (町総合保健福祉センター)

※やむを得ず中止・延期になる場合があります。詳細は、町公式ウェブサイトなどをご確認ください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.town.kosa.lg.jp/>

お知らせ

昭和47年ご結婚のご夫婦へ
金婚夫婦表彰のお知らせ

熊本日日新聞社主催で例年執り行われる金婚夫婦表彰に該当するご夫婦を受け付けています。

▼該当するご夫婦

昭和47年1月1日から同年12月31日までの間に結婚し、本年度で満50年を迎えるご夫婦

▼受付期間

6月30日(木)まで

▼申し込み方法

該当するご夫婦は、町総務課へ直接お申し込みください。電話でも受け付けます。各行政区での取りまとめは行いませんのでご注意ください。

▼表彰式典などについて

8月下旬に熊本日日新聞紙上にご夫婦の氏名・年齢が掲載されます。

なお、例年9月に開催する表彰式は、新型コロナウイルスの影響のため、開催の有無は未定です。詳細は、後日対象者へ別途お知らせします。

▼お問い合わせ先

町総務課

☎096-234-1140

(内線222)

消費者生活相談の
電話相談について

町では、郡内4町と連携して、消費生活相談室を開設しています。

この相談室では、訪問販売や契約上のトラブルといったさまざまな消費者問題に専門の相談員が対応します。相談は無料です。秘密は守られます。

相談室には、最近、高齢者を狙った訪問販売などに関する相談が多く寄せられています。トラブルを未然に防ぐためにも、1人で悩まずにお電

話ください。購入してしまった商品や契約書は相談室に持参してください。

▼開設時間

午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)
※土・日曜日、祝日および年末年始を除きます。

▼開設曜日・会場

● 月曜日
益城町役場(仮設庁舎)別館1階消費生活相談室

☎096-286-3210

● 火曜日

御船町役場庁舎2階会議室

☎096-282-1226

● 水曜日

嘉島町役場庁舎内相談室

☎096-237-1112

● 木曜日

甲佐町老人いこいの家ポランテア室

☎096-234-3223

● 金曜日

山都町役場1階相談室

☎0967-72-3133

▼お申し込み・お問い合わせ先
町福祉課

☎096-234-1114

(内線146)

人材データバンクに登録を
お願いいたします

町教育委員会では、スポーツや生涯学習などの指導者および支援者を発掘・育成するために「甲佐町生涯学習人材データバンク」を設置しています。

人材データバンクは、指導者および支援者を町教育委員会が把握をすることで、指導者の資質向上のための育成支援を行うとともに、活動団体へ指導者の紹介ができるようにするものです。町社会教育課が子どもたちに提供する、スポーツや自主学習、昔遊びといった体験・交流活動を円滑に実施するためには、指導者および支援者の協力が必要不可欠です。専門的な指導が

doctor

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
6月5日	荒瀬病院	096-234-1161
6月12日	谷田病院	096-234-1248
6月19日	桃崎整形外科	096-235-8111
6月26日	荒瀬病院	096-234-1161

tax

町税などの滞納処分(4月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	1件
公売回数	1回
公売件数	0件
滞納処分関連収入	263,074円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第105回～

『陣ノ内城跡シンポジウム記録集』上高原 聡 社会教育係長

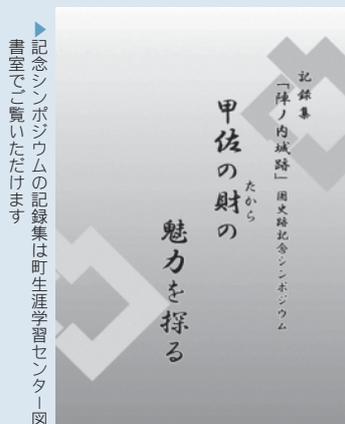
陣ノ内城跡は令和3年10月11日に国の史跡に指定されました。町および町教育委員会は、これを記念して、同年11月13日に「陣ノ内城跡」国史跡記念シンポジウム『甲佐の財(たから)の魅力を探る』を開催しました。

シンポジウムでは、史跡指定のために長年指導していただいた、小野正敏先生(国立歴史民俗博物館名誉教授)、稲葉継陽先生(熊本大学永青文庫研究センター)、近江俊秀主任調査官(文化庁)を招き、記念講演や基調講演を開催。パネルディスカッションでは、陣ノ内城跡の真相について意見交換をしていただきました。

新型コロナウイルスの感染防止のため、参加者を100名に限定する一方で、リアルタイム配信を通して、多くの皆さんに私たち

のまちの文化財「陣ノ内城跡」やその魅力を知っていただくことができました。

そして、このたびシンポジウムの講演内容を記録集として刊行しました。町生涯学習センター図書室で閲覧できます。貸出もできますので、まだご覧でない人はこの機会に手に取ってみましょう。



▶記念シンポジウムの記録集は町生涯学習センター図書室でご覧いただけます

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447 (内線322)

できない人でも、支援者として放課後の子どもたちの見守り活動などにご協力ください。子どもたちの健やかな成長のためにも皆さんの登録をお待ちしています。

▼お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447
(内線325)

介護保険負担限度額認定証の更新について

町では、住民税非課税世帯の介護サービス利用者に対して、介護保険施設(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院)や短期入所サービスを利用する場合の食費、部屋代

の負担が軽減される「介護保険負担限度額認定証」を交付しています。認定証の交付には、町福祉課窓口での申請が必要です。

また、すでに認定証を所持している人の場合、その有効期限は7月31日(日)です。継続して利用する場合も更新申請をお願いします。

町のメールアプリ「こうさ情報たしかめーる」をぜひ、ご登録ください。

▶詳細はこちらをチェック!



町の防災情報を届けます

町福祉課
☎096-234-1114
(内線142)

▼交付要件

- ①住民税非課税世帯であること
- ②配偶者に住民税が課税されていないこと(同居・別居を問いません)
- ③預貯金額などが一定額を超えないこと

※遺族年金や障害年金などの非課税年金収入も含む

▼申請受付開始日
6月13日(月)

※申請が8月以降になった場合、負担軽減は申請月からしか適用されません。継続利用を希望する人は、忘れずに申請してください。

▼更新に必要なもの

- ・介護保険被保険者証
- ・本人および配偶者の資産が分かるものすべて(預貯金額が確認できる記帳済みの通帳や有価証券など)

▼お問い合わせ先
町福祉課
☎096-234-1114
(内線142)

environmental preservation			
クリーンセンターへのごみ搬入量 (4月分)			
種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	207,280	▲9,120	▲14,260
資源ごみ	23,810	1,510	▲3,510
粗大ごみ	4,650	▲830	▲1,780
合計	235,740	▲8,440	▲19,550

※単位・*0

traffic safety		
事件・事故件数		
種別	発生件数	
	4月	年累計
人身事故	3	4
物損事故	14	48
盗難など	2	2

4月31日現在

fire prevention		
出動火災件数		
種別	発生件数	前年比較
家屋	2	(0)
原野	8	(2)
その他	10	(1)
合計件数	20	(3)

5月15日現在 (カッコ内は前年比較)

お知らせ

合併浄化槽の設置補助を行っています

町では、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、台所排水・洗濯排水などをトイレの汚水と併せて処理する「合併処理浄化槽」を設置する場合、設置費の一部を補助しています。

また、合併処理浄化槽の普及促進のために、住居の増築またはリフォームにより、既設の単独処理浄化槽または汲み取り槽を転換し、合併処理浄化槽を設置するものに対して、補助金を加算して交付します。

▼注意事項

※浄化槽設置工事開始前に申請が必要で、

※年度内に工事が完了する必要があります。

があります。

※予算には限りがあります。

▼お問い合わせ先

町環境衛生課

☎096-234-1169

ひとり親家庭の人の資格取得を支援します

これから働こうとするひとり親家庭の人の就業を支援するため、必要な資格を習得するための講習会を開催します。Word 3級やExcel 3級、簿記3級といった資格取得のためのオンライン授業もありますので、詳細はお尋ねください。

▼募集対象者（次のいずれも満たす人）

- ・ 県内のひとり親家庭の親、子どもおよび寡婦の人（熊本市在住者を除きます）
- ・ 希望する講習会の全日程に出席可能で、技能・資格取得に意欲のある人

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「i-YOU スポーツ&カルチャークラブ」
6月のアユスポ・カレンダー



少年柔道スクール

参加者の皆さん

兄弟で仲良く練習がんばるぞ！

- スポンジテニス教室 & バドミントン教室

甲佐小体育館
月曜日（祝日除く） 午後7時30分

- 少年柔道スクール
甲佐中武道館「甲心館」

・ 中学生の部
月・水・木・金・日曜日
・ 小学生の部
月・水・金曜日

いずれも午後7時

- 卓球教室
町生涯学習センター・ホール
水・金曜日（祝日除く） 午後7時

- ノルディックウォーキングスクール
甲佐町役場周辺
第1・2・3月曜日 午前10時

- トランポリンスクール
特別養護老人ホーム桜の丘
金曜日 午後5時30分

- サッカースクール
甲佐中グラウンドなど
火・木・金曜日 午後7時
土・日曜日 不定期

- 女子サッカースクール
甲佐中グラウンドなど
水・金曜日 午後7時30分
土・日曜日 不定期

- 放課後自習室
デイサービスセンター「しゃらの樹」など
月～金曜日 午後4時30分

■ お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447（内線325）

甲佐町情報公開条例および個人情報保護条例の運用状況

■ 甲佐町情報公開条例の運用状況

甲佐町情報公開条例（平成13年甲佐町条例第20号）第26条の規定により、令和3年度の情報公開制度の運用状況を次のとおり公表します。

区分 実施 機関名	公文書の開示					審査請求				
	請求 件数	処理状況				請求 件数	処理状況			
		開示	部分開示	不開示	その他		却下	棄却	認容	その他
町長	36	30	0	1	5	0	0	0	0	0
議会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育委員会	4	3	0	0	1	0	0	0	0	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	40	33	0	1	6	0	0	0	0	0

■ 甲佐町個人情報保護条例の運用状況

甲佐町個人情報保護条例（平成15年甲佐町条例第2号）第33条の規定により、令和3年度の個人情報保護制度の運用状況を次のとおり公表します。

1. 個人情報保護取扱事務の件数 424件
2. 個人情報開示請求、訂正請求および是正の申出の件数 9件（全件開示済）
3. 審査請求の件数 0件
4. 苦情の申出の件数および処理状況 0件

● お問い合わせ先 町総務課 ☎096-234-1140（内線225）

ご支援ありがとうございます

ふるさと甲佐応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「ニラえびあられ」

こうさんもん No.16

▶県立甲佐高校

☎096-234-0041

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、ありがとうございます。氏名掲載に同意いただいた寄附者の皆さんを一部ご紹介します。

▶ご寄付いただいた皆様

お名前	ご住所
・田口 裕生様	東京都
・奥村 真也様	愛知県
・和田 直人様	奈良県
・村上 茂樹様	熊本市
・原田 貞文様	広島県
・村田 淑子様	大阪府
・西山久仁彦様	東京都
・山下 賢治様	愛知県
・木庭 哲康様	熊本市
・森田 健之様	岡山県
・万木 真二様	大阪府
・芝田 明敏様	兵庫県
・柴本 正和様	千葉県
・長野 幸喜様	愛知県
・牧 逸郎様	愛知県
・金城嘉奈子様	沖縄県
・五加 仁 様	静岡県
・尾下 雅幸様	神奈川県
・横山 哲也様	愛知県
・宇佐見 努様	東京都
・高橋 雄三様	大阪府
・高田みなみ様	兵庫県
・日高美佐子様	山口県
・谷 義隆様	神奈川県
・尾松 俊 様	東京都
・下野 祐子様	大阪府
・八木 浩之様	兵庫県
・木實 隆二様	東京都
・藤原 豊 様	広島県

ほか多数

▶令和4年度寄附金額合計
2497万円(4月30日現在)

▶町公式ウェブサイト
「ふるさと納税」ページ
<https://www.town.kosa.lg.jp/q/aview/136/233.html>

■お問い合わせ先
町地域振興課
☎096-234-1154 (内線232)

- ▼開催講座と受講期間
- ①医療事務講座
・受講期間
8月20日(土)～10月29日(土)の毎週土曜日(計10回)
- ②医薬品登録販売者受験対策
・受講期間
8月20日(土)～11月26日(土)の毎週土曜日(計15回)
- ▼受講場所
- ①玉名市文化センター
- ②熊本市男女共同参画センター「はあもにこ」
- ▼申込期限
①、②いずれも8月10日(水)
- ▼お問い合わせ先
熊本県母子家庭等就業・自立支援センター
☎096-331-6736

飼い主のいない猫の避妊去勢手術費を補助します

県では、飼い主のいない猫に対する避妊去勢手術費の補助を行っています。

この機会に、食を楽しむことの大切さやバランスの良い食事などについて家族などの身近な人たちと話し合ってみましょう。

「食」は私たちが生きていく上で欠かすことのできない命の源です。

県では、健やかに長寿を楽しむため健康な食生活の実現に向けて、さまざまな食育の取り組みを推進しています。

6月は「食育月間」です

☎096-282-0016

飼い主のいない猫に対して間違った世話をすると、近隣の生活環境が悪化し、猫にとつても不幸な結果を招きかねません。避妊去勢を徹底するとともに、置き餌は絶対にやめましょう。

▼お問い合わせ先
御船保健所
☎096-282-0016

- ▼お問い合わせ先
県健康づくり推進課
☎096-3333-2252
- ▼無人航空機による農業散布はルールを守りましょう
- 無人ヘリコプターやマルチローター(ドローン)などの無人航空機による農業散布などを行う場合は、国土交通大臣の許可・承認が必要となります。併せて、県への散布計画の提出も必要です。
- さらに、散布にあたっては基本ルールを守り、周辺住民やミツバチの巣箱などに農薬が飛散しないように注意してください。詳しくはお尋ねください。
- ▼お問い合わせ先
・県農業技術課
☎096-3333-2381
・上益城地域振興局農業普及・振興課
☎096-282-3010

- ▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
☎096-282-1110
- ◎くらし安全
- 6月9日はロックの日
カギかけで盗難防止!
- 自転車や車から離れる場合は、わずかな時間でも必ずカギを掛けましょう。
- 自転車盗の多くが無施錠の状態です。カギを掛けることで被害を防ぐことができる場合も少なくありません。
- 自宅の敷地内やアパート・団地、学校の駐輪場でも安心せず駐輪するときは必ずカギを掛けましょう。
- また、車内に置いたままの貴重品をガラスを割って盗む手口もあります。車から離れるときも注意が必要です。
- ▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
☎096-282-1110

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～6月～

●ギャラリーモール展示作品を募集します

町教育委員会では、町生涯学習センター・ギャラリーモールに展示する作品を募集しています。絵画や写真、手芸作品などの文化活動の成果を発表する場などとして、ぜひご利用ください。



▶制作活動の発表の場としてぜひご利用ください。

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



ハナショウブ

うたごよみ 水無月

〔短歌〕

渡辺幸士選

肥後弁で姪とラインのやり取りの脳トレ
し雨多き日は 池田キヨ子

娘らと行く動物園は久しぶり花と動物賢
過ぎる 赤星 文子

麦刈りを間近にひかえ田人等の田植えの準
備進みつつあり 緒方 明美

薄紅に大地を染めて八重桜咲くも美し散
るも美し 塚原 暁益

我が好み知りてをりしか姪より届きし菓
子はモンブランケーキ 内田乃武子

昨日より「上手くなったな」鶯の声澄み渡
る竹林の中 吉永由紀子

朝の陽に真向かい歩く吾の道前へ前へと初
夏の風 渡辺 幸士

〔肥後狂句〕

北川直美選

どしこでん

自分で掘って持って行け 広田みどり

どしこでん

リングの似合う指ならば 下山 千恵

どしこでん

買う買う買うと切りんなか 志垣 光

どしこでん

頑張ってみるともよかる 佐藤 葵

どしこでん

山水だけん使いたい 平井やよい

どしこでん

親の遺産が有るもんか 長原 産賀

どしこでん

菜の数のふえるだけ 光永 六

どしこでん

国の借金どうするの 井元あさみ

どしこでん

カードで買って自己破算 日高 美里

どしこでん

飲めてた頃が懐かしか 上田 梅清

どしこでん

預金口座は持ってても 中村 南幸

どしこでん

妻の邪推は底知れん 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447 (内線321)

birth
お誕生おめでとう
住所 氏名 性別 保護者
豊内 後藤 梨音 女 貴史
ほか3人

marriage
ご結婚おめでとう
今月の婚姻夫婦 1組

condolence
お悔やみ申し上げます
住所 氏名 年齢 世帯主
白旗 石橋 賢二 91 賢 信
大町 山口 利治 71 勝 子
船津 井上 光子 100 徹
中横田 本田 満須子 89 奈美枝
中横田 梶本 幸男 82 夏 枝
岩下 井藤 スエ子 89 スエ子
豊内 水上 茂美 94 美奈子
早川 墓田 清人 87 ユイ子
白旗 川崎 育夫 56 恵美子
早川 入口 幸恵 87 幸 恵
麻生原 本田 初恵 98 初 恵
下横田 平井 紀六 81 玲 子
世持 上田 哲夫 94 順 治
ほか4人

data 甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減
男	4,950	3
女	5,366	4
計	10,316	7
世帯数	4,405	8

令和4年4月30日現在

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



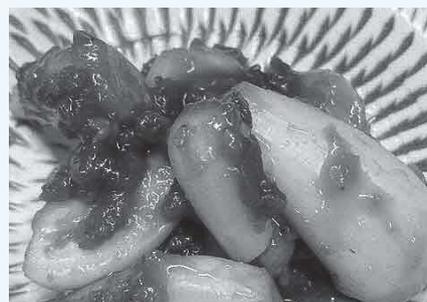
ラッキョウのかわり味噌漬け

ご存じですか？

こうさの野菜がそろった「ろくじ館」に並んだラッキョウの香りに初夏を感じるようになりました。あの特徴的な香りは、ラッキョウに含まれるアリシンによるもので、疲労回復に効果があるってご存じですか？

アリシンは、内臓の働きを活発にするため食欲不振を解消する効果が期待できます。さらに血行を良くして体を温める効果や、ビタミンB1の吸収も促進するため疲労回復にも役立ちます。来るべき酷暑を乗り切るためにも今のうちに漬け物にしておきましょう。

ただし、食べ過ぎは消化不良を起こしますので、1日4粒程度にしておいてください。



作り方

- ①ラッキョウの泥を洗い、頭と根の部分を取り落とし、外側の堅い皮をむきます。
- ②熱湯に入れ、10秒ほど浸したらザルにとり、ペーパータオルで水気をとります。
- ③鍋で味噌と砂糖、赤酒を中火で加熱し、フツフツしたら火を止めて練り上げます。ボウルに移して冷ましたら、ラッキョウを入れて混ぜ合わせます。
- ④消毒した容器に移したら、カビを防ぐために、空気が入らないようにラップを密着させてふたをします。
- ⑤冷蔵庫で1カ月程寝かせたら味がしみ込んだラッキョウの味噌漬けの完成です。

材 料

ラッキョウ	300粒
好みのみそ	250粒
砂糖	大さじ5
赤酒	大さじ6

編集後記

先月号の編集後記でお伝えしたとおり、稚アユ放流の取材に行ってきました。川の中に入りながらも、なんとか子どもたちの元気な姿をカメラに収めることができて良かったです。写真や記事の感想をいつでもお待ちしております。

やな場が3年ぶりに開業します。取材で料理を拝見しましたが、その美しさに感銘を受けました。やな場の料理を1度も味わったことがないので今年中に食べに行きます。

川は普段、釣りや川遊びを楽しめる場所である反面、豪雨や大雨時は氾濫し私たちの命を危険に及ぼすこともある存在です。災害の危険性や防災について「こうさスタイル」で永井室長が語ってくれています。梅雨入り前のこの時期に役立つ内容が書かれていますので、ぜひご覧ください。(志)

永井 恒一さん
Nagai Koichi

〔甲佐町くらし安全推進室〕

ながい こういち / 甲佐町くらし安全推進室長。今年4月、大津警察署長を退職後、現職に着任。災害救助の経験を活かしながら、本町の危機管理業務の統括にあたる。

早めの避難、事前の準備で 自身の命を守る覚悟を持つ

「大雨や台風による災害が激甚化する昨今、いつどこで災害に遭うか分かりません。事前に避難場所・避難経路などの情報を家族と共有しておくなど、事前にできることはたくさんあります。自分の命

を守るための準備をお願いします」と話すのは町くらし安全推進室長の永井恒一さん。警察官として長年にわたり、地域の安全を守る業務に従事してきた永井さんは、熊本県警を退職した今年の春に町く

らし安全推進室長に着任。これまでの経験を活かして本町の危機管理業務の統括にあたっている。

「かつて私が機動隊に所属していた時、災害時に救助活動に参加し、何度も危険な経験をしました。訓練を受けていても、人命救助は危険と隣り合わせだと身を持って痛感しました」と救助の難しさを語る。

「まずは、自分の命を守る（自助）ために日頃から心の準備、装備の準備、避難場所の確認を行ってください。次に大事なことは地域で助け合うこと（共助）です。その要となるのが防災士です」と永井さん。

防災士とは、防災の十分な意識と一定の知識・技能を有することを認証する民間資格。行政区長や大学生、児童のお母さんなど全国23万人以上が地域や職場の防災力向上に貢献している。町では地域の防災リーダーとなる防災士の育成を通して、地域防災力の向上を支援し、災害に強いまちづくりを行っている。

「防災とは被害を未然に防ぎ、命を守ることです。そのためには早めの避難が大切です。自分の命は自分で守る覚悟を持つてください。救助を求めるとは救助に向かう相手の命を危険にさらすということ。大雨の季節を前に自身の防災意識を見直しましょう」と話す永井さんは、町民の命を守るために避難の重要性を呼び掛ける。